

2025年1月31日

各位

JA三井リース株式会社
JA三井ストラテジックパートナーズ株式会社

プラスオートメーション株式会社との資本業務提携について

～物流業界の課題解決に向けたロボットサービスを提供する企業の事業展開を支援～

JA三井リース株式会社(本社:東京都中央区、代表取締役 社長執行役員:新分敬人、以下「JA三井リース」)は、連結子会社であるJA三井ストラテジックパートナーズ株式会社(本社:東京都中央区、代表取締役社長:滝田尚吾、以下「JMSP」)を通じて、物流業界向けロボットサービスを提供するプラスオートメーション株式会社(本社:東京都江東区、代表取締役社長:山田章吾、以下「+Automation」)と資本業務提携を行いましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 出資の背景・目的

物流は国民生活や経済活動に不可欠な社会インフラである一方、2024年度から適用されたトラックドライバーの時間外労働の上限規制、人口減少やドライバーの高齢化に伴う労働力不足、環境負荷の増大といった課題に直面しています。こうした課題の解決に向けて、更なる効率化や持続性の向上に貢献する取り組みが求められています。

今回の資本業務提携により、+Automation が提供するサービスとJA三井リースグループのソリューション、営業基盤や顧客ネットワークを組み合わせることで、物流現場の課題解決に貢献してまいります。

JA三井リースは、中期経営計画「Real Change 2025」の基本方針に「ビジネスモデル転換による専門領域の事業拡大」を、サステナビリティ経営のマテリアリティ(重要取組課題)に「技術革新による豊かな社会の実現に貢献」をそれぞれ掲げ、金融の枠組みを超えたパートナーシップを拡大しております。物流業界が抱える課題解決に向けて、サプライチェーンとJA三井リース独自のソリューションにより、自動化倉庫及び輸配送を含めた包括的な物流サービス事業の実現を目指しております。

JMSP は 2024 年 11 月に設立され、今回の出資が第一号案件となります。JA三井リースグループが培った知見・ノウハウ・ネットワークを活かして資本提供に取り組むことにより、社会・企業が抱える課題の解消やお客様・パートナーの利便性向上を実現してまいります。

2. +Automation 概要

+Automation は、「倉庫の自動化をもっと身近に、簡単に。」をコンセプトに、サブスクリプション型の物流サービスを提供するリーディングカンパニーです。物流ロボットにより倉庫・現場オペレーションの効率化を推進しており、主力ロボットである「t-Sort(仕分けロボット)」を中心に全国 150 拠点、5,000 台以上のロボット導入実績を有しています。

| | |
|--------|---|
| 社名 | プラスオートメーション株式会社 |
| 事業所所在地 | 東京都江東区大島 3-1-6 |
| 設立日 | 2019年6月18日 |
| 代表者 | 代表取締役社長 山田 章吾 |
| 事業内容 | 物流向けロボットサービスプロバイダー、 RaaS (Robotics as a Service)、ロボット販売、輸入代理店 |
| URL | https://plus-automation.com/company/ |



仕分けロボット「t-Sort」



パレット搬送ロボット(LUC-L1500V)



ロボティクス自動倉庫「AirRob」

【関連する SDGs】



以上

【本件に関するお問い合わせ先】

J A 三井リース株式会社 経営管理部 広報 I R 室

電話：03-6775-3002 MAIL：JAMLDG1114@jamitsuilease.co.jp